

令和5年度
事業報告書

社会福祉法人 やながせ福社会

通所介護

大津みやび野デイサービスセンター

令和5年度 事業計画

目 標	「楽しい」と感じられる個別ニーズに合わせた機能訓練を一緒に行い、自宅生活の継続と生活の質の向上を図る。
理 由	<p>外出の機会が少なく、身体を動かす機会が減っている利用者において、安心した自宅生活が継続できるようにそれぞれのニーズに応じた機能訓練を実施していきたいため。</p> <p>また、サービスを利用して「楽しかった」「また行きたい」と感じられるサービスを提供し、利用の継続と口コミによる新規利用につなげたいため。</p>
具体的対応策	<ol style="list-style-type: none">1. 興味関心シートに加え、訪問時やサービス担当者会議にて把握した個々の利用者のニーズに合わせて、個別機能訓練計画を作成し、実施する。2. 歩行訓練を兼ねた外出支援や季節に応じた行事を定期的実施することで、生活意欲と生活の質の向上を図る。3. 消毒、換気、迎いの乗車時の検温など感染対策を引き続き徹底し、利用者や家族に安心感を図る。

令和5年度 事業報告

<p>事業報告</p>	<p>利用者にアンケートをとり、一人ひとりのニーズを確認し、個別機能訓練計画書に反映したうえで、機能訓練時にはフロア内にて歩行訓練を実施したり、重りを使った負荷運動や楽しく身体を動かすボール体操などを行ったりして、筋力増強や身体機能の向上に努めた。コロナから外出の機会も減少し、身体機能の低下を案じたが、利用者や家族から自宅も含め、転倒の報告は少なかった。</p> <p>また、感染症対策として、換気やマスク着用を徹底したうえで定期的に歩行訓練を兼ねた外出支援を実施したことで、気分転換だけでなく、外出意欲の向上が図れた。</p> <p>レクリエーション時には季節の行事や作品作りなどを実施していることで飽きることなく、利用継続につながっている。</p>
<p>事業運営総括</p>	<p>新型コロナウイルスを発症したとの報告も少なくなり、利用者に安定したサービスを提供することができたが、稼働率に関しては、持病等で体調を崩したり、受診や他サービスの利用から休みとなる場合もあつたりしたことで、目標としていた80%を超えることはできず、昨年と概ね変わらない数値となった。令和6年度は病状や他事業所の利用なども踏まえて、曜日毎の利用調整を行っていききたい。</p> <p>また、職員間で連携を図り、状況に応じてそれぞれの業務を補うことができたため、引き続き利用者の体調管理に努めるとともに定期的に居宅介護支援事業所へ利用可能な曜日を伝えたり、チラシを作り直したりするなど、毎月の実績報告時にデイサービスでの行事や取り組みなどをピーアールしていくことで、さらに稼働率の上昇を図っていききたい。</p>

要介護度の状況 《平均要介護度 介護1.28 》

令和6年3月31日 現在

	人数	割合
事業	1	1%
要支援1	8	11%
要支援2	20	27%
要介護1	24	32%
要介護2	9	12%
要介護3	9	12%
要介護4	4	5%
要介護5	0	0%
合計	75	100%

月間利用実績（人数）

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	21
要支援1	6	5	7	8	10	10	8	8	7	9	8	8	94
要支援2	21	22	21	21	21	20	19	20	20	19	19	20	243
要介護1	22	22	21	20	20	21	23	23	24	22	22	24	264
要介護2	17	15	15	14	15	14	14	12	11	10	8	9	154
要介護3	6	7	3	6	6	7	6	6	6	6	9	9	77
要介護4	4	4	5	5	5	5	5	4	3	4	4	4	52
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	78	77	74	76	79	79	77	75	73	71	71	75	905

月間利用実績（延べ人数） 《稼働率 79.5%》

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業	17	17	17	18	18	17	16	17	12	8	8	9	174
要支援1	23	15	26	33	38	30	28	30	25	31	26	32	337
要支援2	158	175	153	165	157	161	146	144	133	133	128	146	1,799
要介護1	209	219	213	192	202	185	210	220	221	216	217	232	2,536
要介護2	121	117	124	114	108	92	107	101	92	73	52	64	1,165
要介護3	64	71	30	48	47	62	50	63	58	59	75	81	708
要介護4	36	37	59	59	61	61	69	55	42	46	54	46	625
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	628	651	622	629	631	608	626	630	583	566	560	610	7,344

開所日数

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日数	25	27	26	26	27	26	26	26	24	24	25	26	308

曜日別延べ利用実績

令和5年度

	月	火	水	木	金	土	合計
人数	1,224	1,239	1,198	1,249	1,238	1,196	7,344
割合	17%	17%	16%	17%	17%	16%	100%

1週当り平均利用人員

令和5年度

	月	火	水	木	金	土	合計	1日平均
人数	24	24.2	23.5	24	24.3	23	143.00	23.83
割合	17%	17%	16%	17%	17%	16%	100%	—

回数別利用人員

令和6年3月31日現在

	1回	2回	3回	4回	5回	6回	合計
人数	25	30	17	2	0	1	75
割合	33%	40%	23%	3%	0%	1%	100%

保険者の状況

令和6年3月31日現在

保険者	人数
姫路市	73
太子町	2
合計	75

年齢別構成状況

令和6年3月31日現在

	65歳以下	65歳以上 70歳未満	70歳以上 75歳未満	75歳以上 80歳未満	80歳以上 85歳未満	85歳以上 90歳未満	90歳以上	合計
男	0	0	1	6	3	5	6	21
女	0	1	1	4	16	17	15	54
全体	0	1	2	10	19	22	21	75

日常生活状況

区 分		実数	割合
歩 行	自 力 歩 行	51	68.0%
	杖等の歩行補助器使用	16	21.3%
	車いす使用	8	10.7%
食 事	自 分 で 可 能	74	98.7%
	一 部 介 助	0	0.0%
	全 介 助	1	1.3%
入 浴	自 分 で 可 能	50	66.7%
	一 部 介 助	18	24.0%
	全 介 助	7	9.3%
着 替	自 分 で 可 能	50	66.7%
	一 部 介 助	18	24.0%
	全 介 助	7	9.3%

令和6年3月31日現在

区 分			実数	割合
排 泄	トイ レ	自分で可能	62	82.7%
		介 助	13	17.3%
	内おむつ使用		0	0.0%
認 知 症 高 齢 者			37	49.3%

対 象 人 数	75
---------	----

行事報告

	行 事	趣味・生きがい活動	レクリエーション及び体操
4月	桜観賞 (夢前川沿い)	脳トレーニング (計算、漢字問題) カレンダー作り	おもり負荷体操 平行棒運動 フロア内歩行訓練
5月	作品作り ドライブ (御津町方面)	手芸 塗り絵(カレンダー作り)	ゴムチューブ運動 棒体操 ボール体操
6月	ドライブ (夢前方面、蓮の花観賞)	手芸 脳トレーニング (文字並び替え、言葉探し)	棒体操 フロア内歩行訓練 ゴムチューブ体操
7月	ドライブ (御津町、海岸見学) 作品作り(七夕飾り)	手芸 脳トレーニング (計算、漢字問題)	フロア内歩行訓練 下肢運動 ボール体操
8月	夏祭り	塗り絵(カレンダー作り) 脳トレーニング (計算、言葉探し)	ゴムチューブ体操 上肢運動 棒体操
9月	作品作り (敬老の日等)	間違い探し 脳トレーニング (計算、漢字問題)	ゴムチューブ体操 フロア内歩行訓練 平行棒運動
10月	ドライブ (たつの市馬場、御津町、 コスモス観賞)	手芸 脳トレーニング (文字並び替え、計算)	フロア内歩行訓練 平行棒運動 ボール体操
11月	作品作り (クリスマス、正月飾り) やながせ文化祭	手芸 脳トレーニング (計算、文字並び替え)	反復体操 平行棒運動 棒体操
12月	クリスマス会 (ビンゴゲーム、スライドシ ョー)	手芸 (餅花作り)	フロア内歩行訓練 棒体操 平行棒体操

	行 事	趣味・生きがい活動	レクリエーション及び体操
1月	初詣 (魚吹八幡神社)	手芸 塗り絵 (カレンダー作り)	ボール体操 フロア内歩行訓練 ゴムチューブ体操
2月	節分の豆まき ドライブ(菜の花観賞)	手芸 脳トレーニング (計算、漢字問題)	棒体操 平行棒運動 フロア内歩行訓練
3月	作品作り (フロアの飾り作り)	手芸 脳トレーニング (計算、漢字問題)	ボール体操 フロア内歩行訓練 ゴムチューブ体操

	行 事	趣味・生きがい活動	レクリエーション及び体操
定期的	お誕生会	書道、ちぎり絵、手芸	ボーリング、輪投げ、物送りゲーム、カーリングゲーム、連想ゲーム

職員間の内部研修の実施状況 (令和5年度)

研修名	研修内容	参加職種	参加人数	期間	講師(職・氏名)
接遇研修	法人理念・服務心得・ハラスメント、高齢者虐待・人権意識、個人情報保護について	全職種	9名	4月22日	生活相談員
安全対策研修	交通ルールや送迎時の注意点について	全職種	8名	7月22日	生活相談員
リスク管理研修	事故報告書について	全職種	8名	7月22日	生活相談員
感染対策研修	新型コロナウイルス、食中毒について	全職種	8名	8月19日	生活相談員
身体拘束研修	身体拘束、高齢者虐待について	全職種	8名	8月19日	生活相談員
感染対策研修	インフルエンザ、ノロウイルス対策について	全職種	7名	10月21日	生活相談員
入浴業務研修	入浴業務、シャワー浴等、支援時の内容確認	全職種	8名	11月18日	生活相談員
リスク管理研修	事故報告書について	全職種	8名	11月18日	生活相談員
接遇研修	法人理念、接遇自己チェックについて	全職種	8名	12月16日	生活相談員
感染対策研修	ノロウイルス、感染対策について	全職種	7名	1月20日	生活相談員
安全対策研修	地震発生時の流れについて	全職種	7名	1月20日	生活相談員
リスク管理研修	事故報告書について	全職種	6名	2月20日	生活相談員

法人内研修の実施状況 (令和5年度)

研修名	研修内容	参加職種	参加人数	期間	講師(職・氏名)
兵庫県社会福祉士会 高齢者虐待対応力向上研修	高齢者虐待防止法の理解、虐待発生時のメカニズム、早期発見と対応について	全職種	6名	7月19日～9月18日	オンライン研修

職員の外部研修の受講状況 (令和5年度)

研修名	研修内容	参加職種	参加人員	日付	期間	場所	研修結果の報告方法
高齢者福祉施設等における新型コロナウイルス感染症対応に関する研修	サービスを継続して行う為の感染症対策について	全職種	7人	9月1日 ～ 9月30日	1日間	オンライン研修	口頭
一般社団法人兵庫県老人福祉事業協会 認知症介護基礎研修	認知症介護の基礎について	介護員	1名	11月28日	1日間	オンライン研修	口頭・復命

避難訓練の実施状況 (令和5年度)

実施日	訓練種目	訓練内容
6月14日	日中火災避難訓練	厨房からの火災発生時の避難誘導確認訓練
10月18日	日中火災避難訓練	包括事務所からの火災発生時の避難誘導確認訓練
1月26日	日中火災避難訓練	厨房からの火災発生時の避難誘導確認訓練

苦情対応

苦情なし

事故対応

発生日	事故内容	事故対策
令和5年 6月20日	「利用者の履物紛失等」 他利用者と同じ靴を履き間違えたまま帰宅し、名前の記載がなかったため、自身の名前を記載してしまい、他利用者の家族より靴がないとの連絡があり、履き間違いに気づき、同じ靴を弁償する。	①送迎時の外履き、内履きの履き替え時には必ず職員が立ち会い、確認する。 ②同じ履物の利用者がある場合には職員間で情報を共有し、履き替え時に言葉をかけ合い、注意喚起する。 ③利用者や家族には、履物やバッグなど持参品に名前の記載を依頼する。
令和5年 11月15日	「送迎時の対応ミス」 迎え時、家族が室内にいたため、鍵を玄関内の下駄箱に置いたままにし、所定のキーボックスに片付け忘れ、送り時に室内に入れず、仕事上の家族に連絡し、帰宅を依頼する。	①送迎時には決められた対応を必ず行うように職員に徹底する。 ②変更内容があれば、必ず職員間の連絡ノートに記載し、朝のミーティングでも報告し、情報の共有を図る。 ③迎えにあたる職員に変更内容の把握状況を確認し、周知徹底を図る
令和6年 3月4日	「送迎時のトラブル」 送り時に赤信号での停車中に助手席に乗車していた利用者がドアロックを開けて、降車し、乗車介助を行ったが難しく、駆け付けた職員と協力し、乗車介助を行い、自宅まで送った。	①精神的に不安定な利用者や認知症症状が強い利用者の助手席への乗車は控える。 ②運転中も利用者一人ひとりの状態に留意する。 ③利用者には、言葉をかけない限り、ドアノブや窓の開閉ボタンを触らないように注意喚起する。